

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練（宇部市会場）開催要項

1 趣旨

近年大規模な災害が頻発する中、被災地に設置された災害ボランティアセンターでは運営の効率化と地域の受援力向上が課題となることがほとんどである。

そこで、災害時に災害ボランティアセンターの運営スタッフを担うことが期待される社協職員や地域住民を対象に、ＩＣＴを活用した地域協働型の災害ボランティアセンターの運営方法を実践的に学ぶことを目的として立ち上げ訓練を行う。

2 主催

社会福祉法人山口県社会福祉協議会

3 共催

社会福祉法人宇部市社会福祉協議会

4 後援

宇部市

5 日時

令和7年11月6日（木）10：00～15：00

6 会場

宇部市ときわ湖水ホール

宇部市大字沖宇部 254 番地(宇部市ときわ公園内)

7 内容

時間	項目	内容
10：00～10：10	開会	あいさつ、趣旨説明
10：10～11：00	基調説明①	「なぜ災害ボランティアが求められるの？」 被災地の様子や災害ボランティアの事例
11：00～11：10	休憩	
11：10～11：40	体験説明①	「災害ボランティア体験に向けた基礎説明」 災害ＶＣでの体験内容について
11：40～12：00	体験説明②	「災害ボラセン×ＩＣＴ」 災害ボランティアのＩＣＴ活用について
12：00～13：00	休憩	
13：00～15：00	災害ＶＣ 運営訓練	災害ＶＣの運営スタッフ役と災害ボランティア役に分かれて体験
15：00	閉会	あいさつ

8 講師

近藤 吉輝（こんどう よしてる）氏

（社福）呉市社会福祉協議会 総合相談支援室 室長

<講師歴>

内閣府「防災ボランティア活動検討会」委員

全社協「災害VC研修の推進に向けた検討委員会」委員

阪神・淡路大震災20年「千人クロスロード実行委員会」委員

<講師紹介>

広島県呉市は、自然災害が発生してその地域に甚大な被害が発生した場合に災害復旧や救援活動に対して国が補助を行う「災害救助法」が過去に5度適用された地域です。これまで呉市が被災地となって地域外から災害ボランティア支援を受け入れた経験や、他地域への復旧・復興支援の経験等をふまえ、全国各地で啓発活動や研修講師を務められています。

9 参加費

無料

10 定員・対象者

50人程度（宇部市内40人、近隣社協職員10人程度）

（1）社会福祉協議会担当者、職員

（2）民生委員、福祉員、自治会役員、自主防災組織関係者、婦人会・老人クラブ会員等

（3）災害救援NPO・ボランティアグループ関係者

（4）その他災害ボランティアに関心のある方

11 昼食

昼食の注文を希望される方は、800円（税込）で幹旋しますので、参加申込書に記入してください。

当日受付にてお支払いください。

注文の変更は10月27日（月）までをお願いします。当日の変更はできません。

12 申込み方法

令和7年10月27日（月）までに、参加申込書をFAXにより本会事務局へお送りいただくか、下記申込フォームからお申込みください。

（申込フォーム）<https://forms.office.com/r/Nct22qz0zr>



13 申込先、問合せ先

(1) 宇部市にお住まいの方

宇部市社会福祉協議会

担当：大瀧

〒755-0033 宇部市琴芝二丁目 4 番 25 号

TEL (0836) 33-3131 FAX (0836) 22-4393

E-mail : soumu@ubeshishakyo.or.jp

(2) 宇部市以外にお住まいの方

山口県社会福祉協議会 総務企画部 災害福祉支援センター

担当：光安、石原

〒753-0072 山口市大手町 9-6 (山口県社会福祉会館内)

TEL (083) 924-2830 FAX (083) 924-2792

E-mail : s-center@yg-you-i-net.or.jp

14 研修内容に関する問合せ先

山口県社会福祉協議会 総務企画部 災害福祉支援センター

担当：光安、石原

〒753-0072 山口市大手町 9-6 (山口県社会福祉会館内)

TEL (083) 924-2830 FAX (083) 924-2792

E-mail : s-center@yg-you-i-net.or.jp

15 会場周辺図

